



教育目標

未来を拓く、人間性豊かな生徒

たしかな思考 [知]

思いやる広い心 [徳]

たくましい身体 [体]



2013,1,16

Published  
No.9

3学期始業式 校長先生の講話 要旨

## 今までの自分から脱皮し 新たなスタートを…

校長 小野寺 憲治

平成25年がスタートしました。今年の干支は「巳」です。語源由来辞典によると本来の読みは「し」で、頭と体ができかけた胎児を描いたもので子宮が胎児をつつむ様子を表す「包」の中の部分だそうです。十二支では「巳」は植物に種ができはじめる時期とも考えられているそうです。また、蛇が冬眠から覚めて地表にはい出した姿を表しているという説もあることから、従来の生活に終わりを告げ、始まりの時と解釈する事もできるそうです。皆さんにとっては、今までの自分から脱皮し「自分の可能性を信じ、何かに挑戦し続ける」という1年にしてもらいたいものです。

さて、25日間の冬休みはどうでしたか。年末年始以外は部活動や冬季講習に力を入れたというものも多かったことと思います。学校で行われた学習会にも連日たくさん参加があり、自主的に基礎学力を高める取り組みを行ない大変立派な心がけと感心しました。

また、12日、吹奏楽部は大雪クリスタルホールにおいて行われたアンサンブルコンクールに出場し、金管八重奏では銀賞を受賞しました。日々の練習が銀賞という成果に結びついたものと言えます。「努力は嘘をつかない」のことが通りの好成績でした。専門の先生にお聞きしたところ大変に音が綺麗に出ているとお褒めの言葉もいただきました。

年末年始はクリスマスやお正月など楽しいことがたくさんあったことと思います。一方では記録的な暴風雪、大雪、寒波に見舞われ外出するにも大変だったのではないのでしょうか。最近、徐々にではありますがインフルエンザの兆しがあり、注意を呼びかける報道がありました。特に3年生は、受検本番を迎えます。体調管理には十分に気をつけ、最善を尽くして受検に臨みましょう。

3学期は、授業日数にして47日と最も短い学期です。3年生は9日少なく38日間しかありません。皆さんも知っての通り、学校の1年間は4月に始まり3月に終わります。平成24年度のまとめの学期になります。これまでできなかったことを「あれも、これもできた！」と言える3学期にして、気持ちよく今年度を終わられるようにし、4月から始まる新年度に備えましょう。

最後になりますが、学校の3大行事の一つ卒業式が3月9日に行われます。送るもの、送られるものが互いに思い出に残る感動に満ちた素晴らしい卒業式になるようみんなで盛り上げましょう。

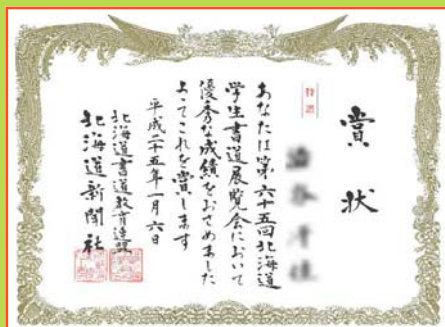
それでは皆さんの3学期頑張りに期待します。



## わからないままにしない! … だから「冬休み学習会」

この冬休み中、1学年2日間、2学年5日間、3学年6日間の「冬休み学習会」を実施しました。参加者が先生方の想定を上回り、生徒の皆さんの意欲が感じられる活動となりました。学年によって学習会の形式は違いますが、「わからないところをそのままにしない」という学習の基本に立ち返るよい機会となったようです。

この学習会では、本校教員の指導のもとで2名の学生ボランティア - 教育大学旭川校3年の吉田萌子さんと同、秋永和寛さん - が学習サポートを行いました。吉田さんは旭川市教育委員会を通じて、秋永さんは本校PTAのご紹介で派遣されました。このことは学校と教育関係機関、保護者・地域が連携して生徒の学力向上に取り組んでいる一つのモデルケースになると思います。今後もあらゆる方面から生徒の学力を支える工夫を続けていきたいと考えています。



### 第65回北海道学生書道展 … 入賞者は次の通りです

- 特選 … ○○○○, ○○○○
- 秀作 … ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○  
○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○
- 佳作 … ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○  
○○○○, ○○○○, ○○○○

## 寒さになんて負けないよ! 冬こそ心と力を鍛えるとき!

「強い」とか「強くない」とか、そんなのただの結果でしかない。「強くなるために何をしているか」が大切なんだ。聖園中の部活動は今そんな強くないけれど、厳寒の体育館で懸命にボールを追いかけた記憶は、きっと次の季節に成果となって現れる… そう信じて、今はしっかり心と力を鍛えよう。(写真は1月9日の女子バスケット部練習試合の一コマ。確かな成長を体感できる試合内容だったはず!)

### 2月の行事予定

6日	水	1・2学カテスト 全校集会
8日	金	参観日
13日	水	公立高推薦入試 市内私立高試験場開放
14日	木	市内私立高校入試 新入生説明会
21日	木	1・2年期末試験(～22日) 専門委員
26日	火	生徒会議案検討評議会



1月19日の高専推薦入試を皮切りに、私立高、公立高の推薦入試、私立高の一般入試が続きます。互いを思いやり、励まし合う「学級の真の力」が試される季節です。